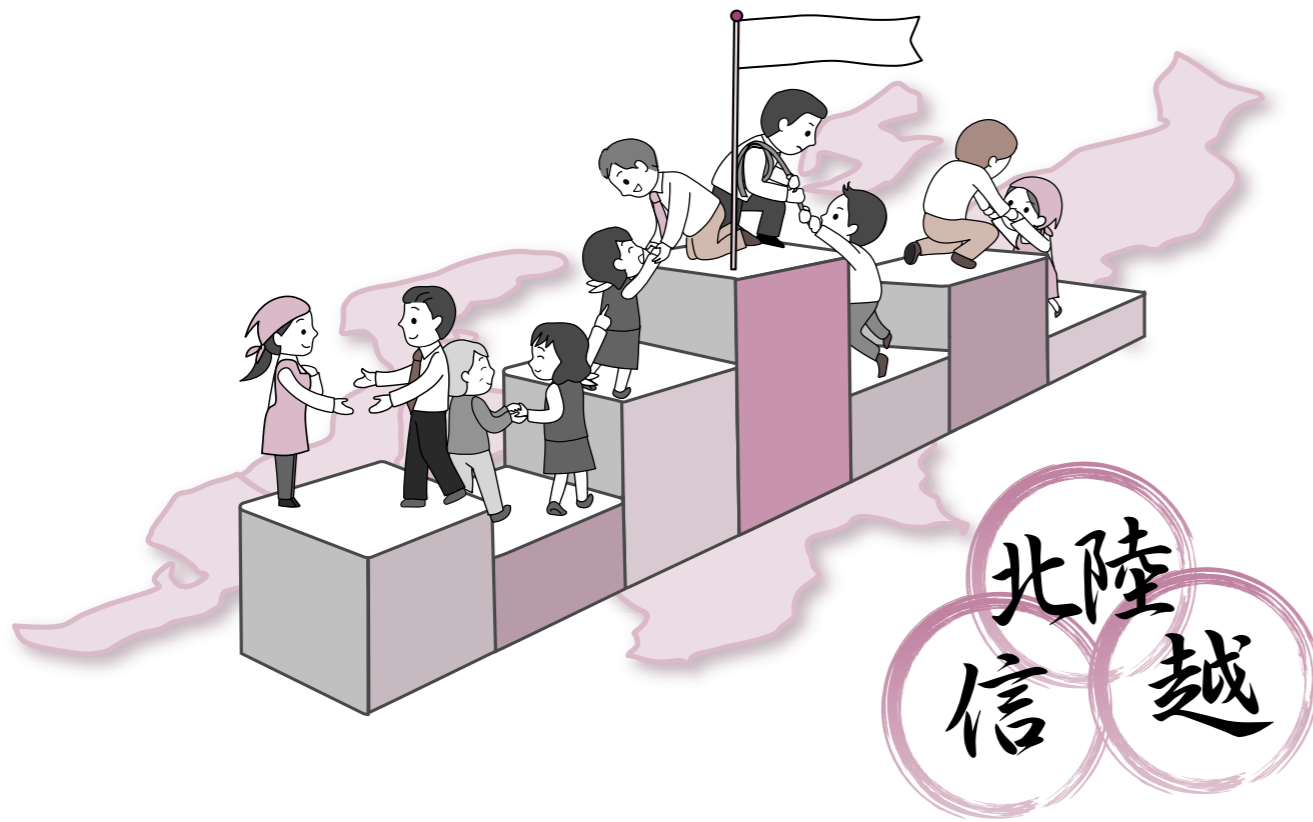


## ともに一歩前へ



### 1. 働く

#### (1) 働きやすく魅力ある職場の実現に向けた労働条件と職場環境の改善

- 1) 安全・安心に働くことができる職場環境に向けて職場の実態や課題を把握し、各級労使協議会にて解決策を提案します。併せて取り組み後の効果検証を行います。
- 2) カンパニー労使交渉において、役員と共に要請項目を決定し交渉に取り組みます。
- 3) 長時間労働による健康被害や労働災害、生産性低下を防ぐため、勤務実態や管理体制を把握します。また定例議題として進捗及び対策を労使で話し合い、適切な労務管理に向けて取り組みます。
- 4) ライフワークバランス及びメンタルヘルスケアの取り組みを通して、長期休職や離職を防止し、心身共に健康で働きがいのある職場風土を醸成していきます。

#### (2) 目標を明確にした生産性向上の実現

- 1) 支部労使で経営参画活動を実行し、PDCAサイクル（効果検証⇒活動創出⇒有効性の実証⇒ブラッシュアップ）を定着させることで、店政策及び生産性向上の実現に取り組みます。
- 2) DX推進や5S等に取り組む意義を理解する場ならびに業務効率改善について意見交換する機会を労使にて設けます。

#### (3) 社会の変化、ライフステージに合わせた多様な働き方の実現

- 1) 雇用形態の多様化に伴い、新たな働き方やキャリアを組織内外より学ぶ機会を創出します。また、就労環境の改善やしくみの構築に向けて取り組みます。

### 2. 暮らす・生きる

#### (1) 社会貢献活動の推進とボランティアマインドの醸成

- 1) イオンハートフル・ボランティアや能登半島地震復興支援等を通じて、地域に暮らす組合員や関係団体と連携し、地域社会の課題解決に取り組みます。
- 2) 事業企画や経営参画活動、上部団体活動を通じて、地域魅力の発見と発信を社内外へ行います。

#### (2) 組合員が学び体験できる機会の実現

- 1) 同業他社や異業種からの学びや視察を通して、視座を高める機会を設けます。
- 2) より豊かな人生に向けて、多分野に触れ関心を広める機会として「ユニオンラボ」や「五感塾」を検討し試行します。

#### (3) 社会とのかかわりの日常化と課題解決に向けた活動の構築

- 1) 2025年施行の第27回参議院議員選挙における、組織内候補予定者ならびに推薦候補者の必勝に向けてグループ一丸となり取り組みます。
- 2) 暮らしの課題解決に向けて、友好議員との情報交換や交流の機会を設け、組合員の政治への関心を高めます。

### 3. 組織基盤

#### (1) 支部の自律—組織基盤である組合役員体制と組織運営の確立—

- 1) 全ての支部において支部役員を配置し、支部内で課題解決ができる組織体制を構築します。
- 2) 組織の共通目標やカルテを基に、支部の成長段階を把握し、活動推進に必要な取り組みを検討し実施します。
- 3) 組織を支える新たな役員の発掘や育成に取り組みます。

#### (2) 一体感のある組合組織の醸成

- 1) 新たな視点や多様な価値観を学ぶために、支部間・ゾーン間の交流を促進する機会を設けます。
- 2) 各領域の活動を発展させるためにPTを設置します。

#### (3) 組織を支える教育・広報の強化

- 1) ユニオンスクールをはじめとした役員基礎教育を実施します。
- 2) 課題解決スキルや対人スキルの向上を目的とした学びの機会や実践の場を設けます。
- 3) 新たな組合員に対し、組合員の権利と義務、窓口等について知るしくみを再検討し実施します。
- 4) グループ版ワーカーズクリップの制作に関わる組合役員及び組合員を増やし、閲覧機会の向上に取り組みます。

### 4. 総務・財務・内部統制

#### (1) 総務・財務

- 1) 円滑かつ健全な会計業務に向けて、期首にグループ監査ならびにゾーン会計を対象とした会議を実施します。
- 2) 災害発生時に迅速な対応及び情報共有ができるよう、連絡体制の整備・更新を行います。
- 3) 新たな組合役員に対してインターネットによるろうきん口座開設を推進します。

#### (2) 内部統制

- 1) 定期的に各会議体において、監査指摘事項を役員と確認し、改善を図ります。